

# ならのがん医療見える化推進事業について

～がんにならない、がんになっても安心できる奈良県をめざして～

奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課がん対策係

# 第3期 奈良県がん対策推進計画 概要

## 【計画の位置づけ、根拠法令等】

がん対策基本法第12条に基づく法定計画  
「なら健康長寿基本計画」「奈良県保健医療計画」と整合する計画

## 【計画期間】

平成30年度から平成35年度までの6年間

## 【策定の趣旨】

国の第3期計画の考えに基づきつつ、県の第2期計画の現状と課題から必要な取組を明らかにし、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図る

## 基本理念

### がんにならない、がんになっても安心できる 奈良県

## 全体目標

### めざすところ 「がんで亡くならない県、日本一」

## 【数値目標】

がん75歳未満年齢調整死亡率 27%減少  
72.3 (H27) → 52.8 (H39)

1 がんにならない、がんで若い人が亡くならない

2 すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる

3 すべての県民ががんを知り、がんに向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

## 分野別施策

### がん予防・早期発見

#### がん予防

めざす姿：県民ががん予防に取り組み、罹患が減少している。

- ・たばこ対策の充実
- ・健康的な生活習慣の普及
- ・感染症予防の充実

#### がんの早期発見

めざす姿：県民が質の高いがん検診を受診できている。

- ・がん検診の受診促進
- ・がん検診精度管理の充実 等

### がん医療

#### がん医療の充実

めざす姿：がん患者が、質の高いがん医療を受けることができている。

- ・がん医療提供体制の充実
- ・がん医療の質の向上
- ・患者目線でのがん診療情報の提供
- ・小児・AYA世代のかん医療の連携促進

#### 診断された時からの緩和ケア

めざす姿：がん患者等が、痛みやつらさが軽減され、療養生活に満足している。

- ・緩和ケア提供体制の充実
- ・緩和ケアの理解促進と情報提供の充実

#### 地域連携

めざす姿：がん患者が、自分の望む場所で療養生活を送ることができる。

- ・拠点病院等の地域連携体制の充実
- ・在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実

### がん患者等への支援

#### 相談支援・情報提供

めざす姿：がん患者等が、必要な情報を受け取り、悩みや疑問が軽減している。

- ・相談支援機能の強化
- ・患者目線での情報提供の充実
- ・小児等世代に届いた相談支援体制の整備

#### がん患者の就労を含めた社会的問題

めざす姿：働く意欲のあるがん患者は安心して働くことができる。

- ・がん患者の治療と仕事の両立等の相談支援体制の充実
- ・がん患者の治療と仕事の両立支援体制の整備

### がん教育・普及啓発

めざす姿：子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がん予防や早期発見に注意を払っている。

- ・中学・高等学校におけるがん教育の充実
- ・小学校（高学年）における啓発活動の推進
- ・がん対策全般に関する普及啓発の推進

### がん登録

めざす姿：がん患者ががん登録データを活用した質の高いがん医療を受けることができている。

- ・がん登録の精度向上
- ・がん登録データを活用したがん対策の検討・実施
- ・データを活用した情報提供等

これらを支える基盤整備



## 1. がん診療情報をごん種別、病院別に集計・分析

集計データを病院内・病院間で情報共有し、各病院がより強みを活かすがん診療を提供する、連携促進を図るなど、県内の「がん医療の質」の向上をめざす。

## 2. がん診療情報の公表

がんと診断された方が、がん医療の提供状況や体制に関する情報を参考にしながら、がんの種類や状態等に応じて、適切に病院を選択できるようにする。

対象病院：がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、  
奈良県地域がん診療連携支援病院 計9病院

がん種： 肺、胃、大腸、肝臓、乳房、子宮、前立腺

使用するデータ：

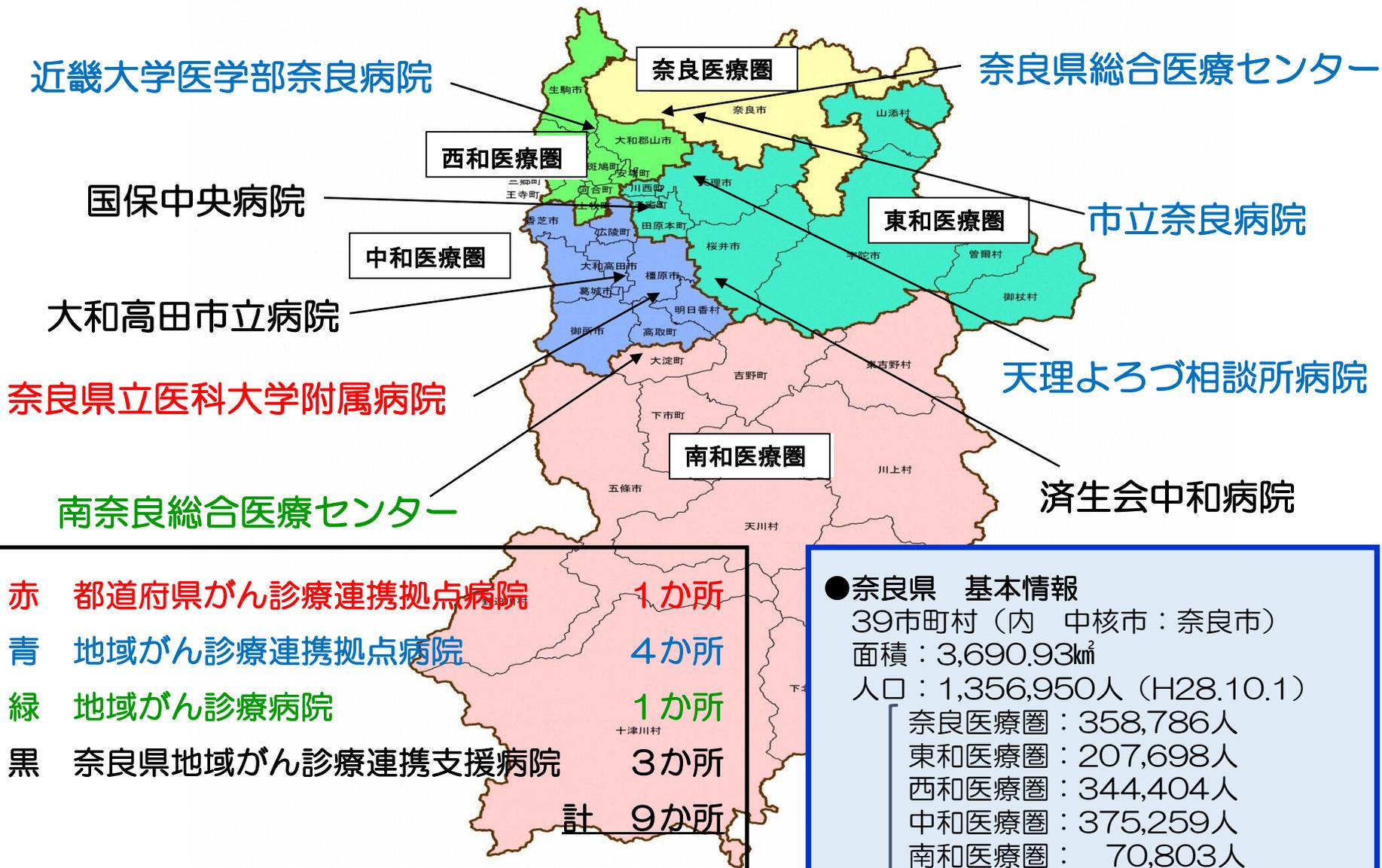
- がん診療連携拠点病院等 現況報告書（2018年分）
- 地域がん登録データ（2011～2015年分）
- 病床機能報告 等

# 「がん診療情報見える化推進事業」 経過及び今後の予定

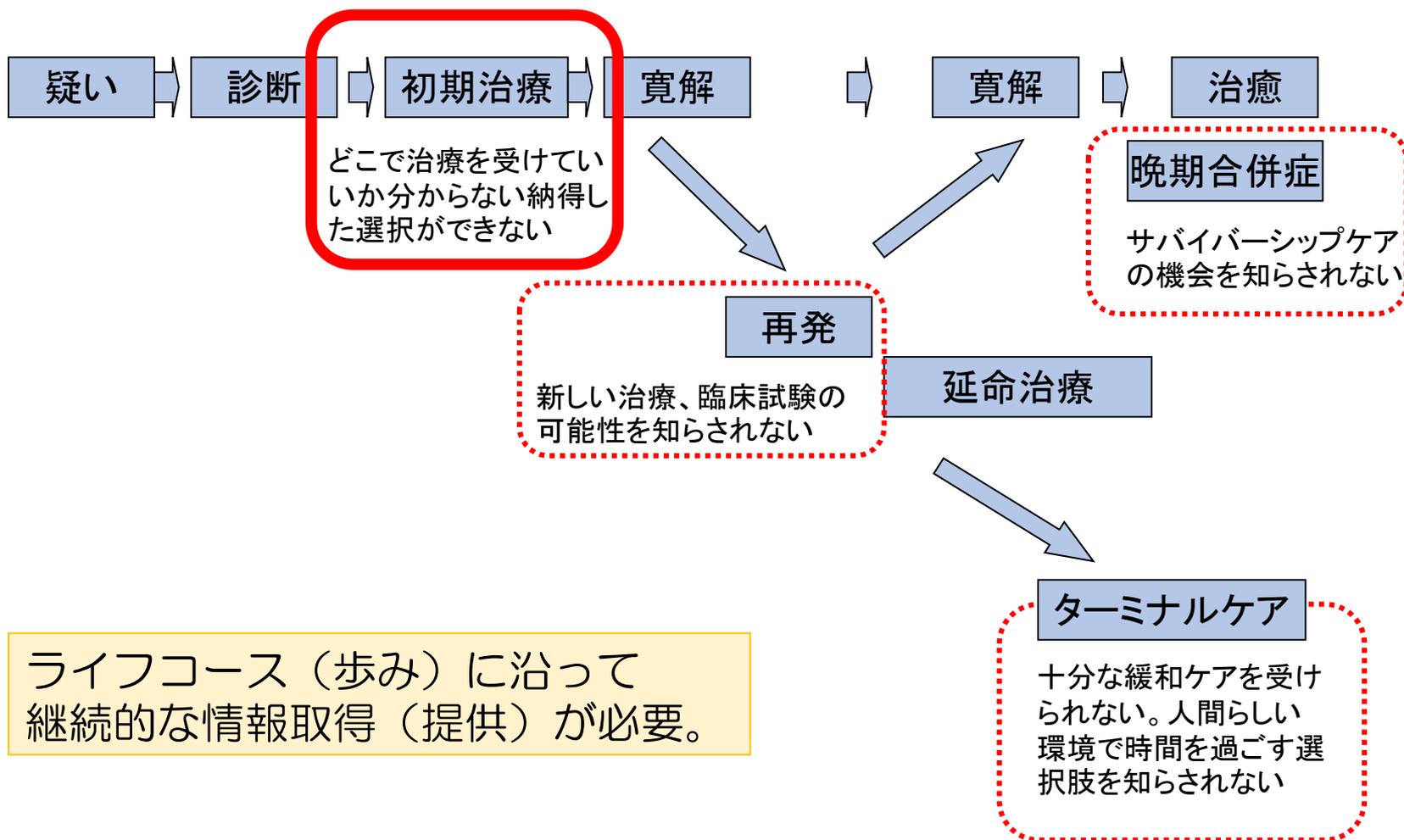
日 程	内 容
平成30年 7月～11月	データの収集、整理、分析
8月29日（水）	奈良県がん対策推進協議会で事業計画を公表
11月22日（木）	がん医療部会にてデータ集計表を説明
平成31年 1月 8日（火） ～ 1月17日（木）	県内9病院を回り、意見交換会
2月 9日（土）	がん患者会等と意見交換会
2月28日（木）	がん医療部会にて公表項目の検討
3月14日（木）	がん対策推進協議会にて公表項目等の公表・報告
平成31年 4月以降（予定）	がん診療情報の公表に向けて、「がんネットなら」の改修
平成32年 3月 （予定）	「がんネットなら」でのがん診療情報の公表



# 奈良県のがん医療体制について



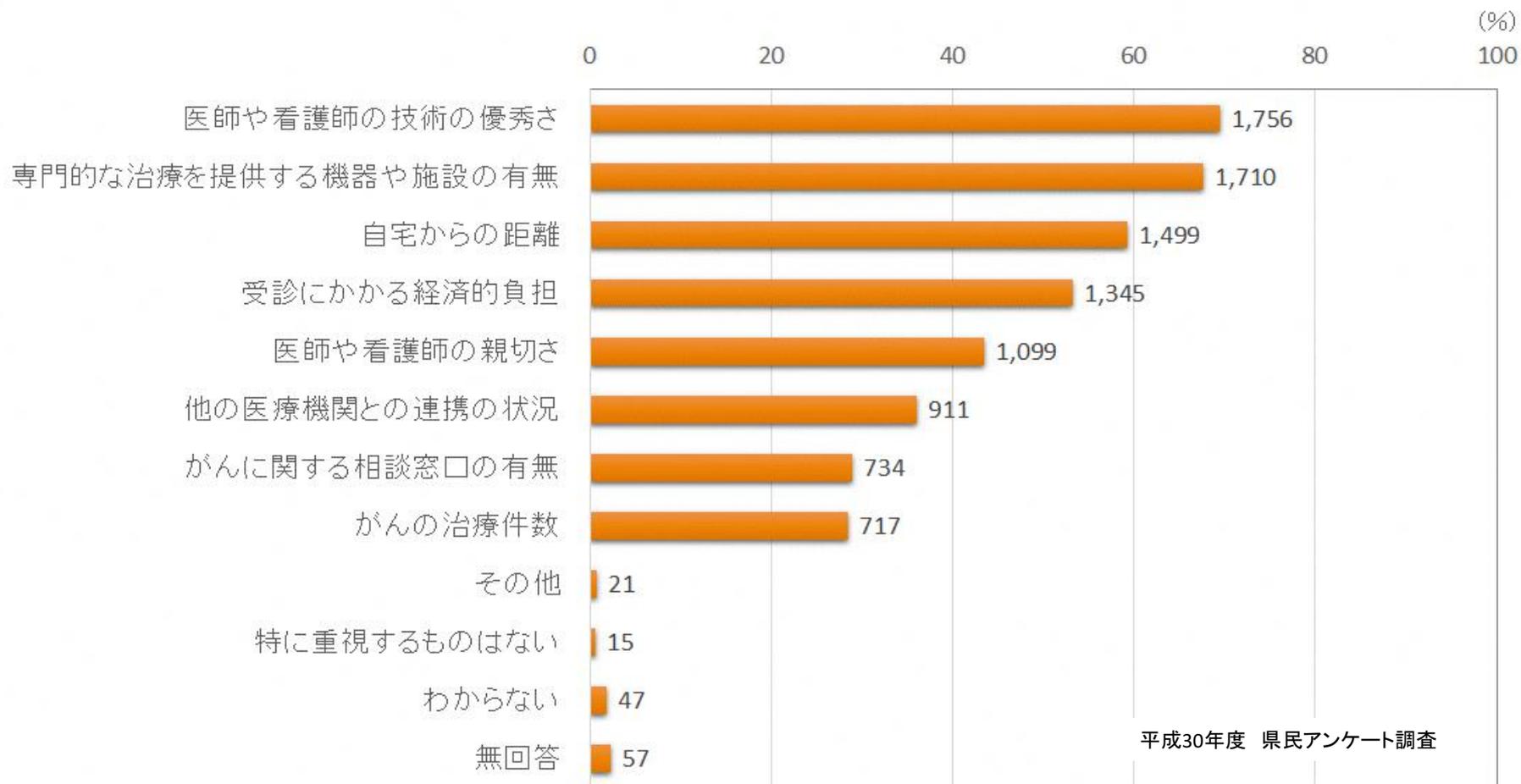
# がん患者さんのライフコースと情報ニーズ



# 県民は、どんな情報を求めているのか

がん治療を受ける病院を選ぶにあたり重視する点

n = 2,527 (人・複数回答可)



# がん診療連携拠点病院等9病院の意見交換会

日時	平成31年1月8日（水）～1月17日（木）
実施病院	がん診療連携拠点病院等 9病院
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域がん登録等の集計データは事前に病院に送付。病院間でデータを共有いただき、意見を聞き取り。実際にデータを見て感じたこと、現場との差などについて意見交換を実施。</li></ul>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <u>正しいデータの公表は望ましいことである。</u></li><li>・ <u>公表の数値（特に地域がん登録データ）は、過去のデータであり、注意が必要。</u></li><li>・ <u>公表対象の9病院以外でも、特定のがん種等に力をいれている病院もあり、そういう部分も公表していくべきではないか。</u></li><li>・ 単純に、数値の大きい病院に誘導することになるのではないか。</li><li>・ 今回対象の7つがんだけでなく、希少がんなども情報提供してほしい</li><li>・ 定期的に情報を更新してほしい</li><li>・ 最新情報は、病院の院内がん登録データをまとめ、公表していく。院内がん登録データをまとめる際も、病院間で様式を統一するなど工夫したい。</li><li>・ <u>大阪府や沖縄県など、がん医療情報を公表している先進事例を参考に、より県民が利用しやすいがん情報を提供してほしい。</u></li></ul>

# がん医療の情報についての意見交換会

日時 平成31年2月9日（土）14:00~16:10

参加者 がん患者会、がん関連団体等8団体 18人

学識者 国際医療福祉大学大学院 埴岡 健一 氏

- 病院を選ぶ際は、専門医のいる病院を探す。
- 初診にかかった医師から病院を紹介してもらうことも多く、医師が専門医の情報をしておくことが大事。
- がんの告知を受けてから、病院を選択する前にこうした情報に接する必要がある。
- 希少がんなど、7がん以外の情報も掲載してほしい。
- 定期的な情報の更新を希望する
- 医療の質は、数だけでは測れないと感じている。生存率なども合わせてみたい。
- 高齢等でインターネットが使えない場合に、情報を入手する手助けをしてほしい。
- 病院の情報だけでなく、患者会の情報も必要
- 患者会からも、患者むけに情報を発信していくことも大事。

# 奈良県としての公表に関する考え方

## 1) 基本的な方針

- がん患者が、初期治療の病院選択のために必要な情報を「がんネットなら」にて公開する。正確かつ信頼性の高い情報を伝え、患者が病院や治療を選択できるようにする。
- 「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」の指定要件である専門的ながん医療の提供、人員配置、治療実績、相談・安全管理体制等を満たしており、国及び県が指定している9病院の情報を中心に公開していく。
- がん種は、患者数の多い7がんを中心に行う。その他のがん、小児がん・AYA世代のがんは、治療実施状況やがん登録数、相談窓口等一部公表していく。

## 2) 公開するデータについて

- 最新データである現況報告（2018年）から、患者が望む専門医や治療実績等を掲載する。
- がん登録データ（2011～2015年のがん患者数、治療成績等）は、当時の受療行動、治療成績として参考に掲載する。
- がん患者数、治療実績等の公表は、観察数をみながらデータの信頼性及び個人を特定する情報に配慮しながら行う。

# 奈良県としての公表に関する考え方

## 3) 更新時期について

- 現況報告は、各年最新情報に更新。
- がん登録データの次回更新は、全国がん登録データ2016年～2018年分データ（3年間分）を3年後に予定。

## 4) その他

- 病院の最新情報は、病院HPや院内がん登録データをまとめるなど、病院で更新する。県としては、その情報にリンクしていく。
- 現在ある「がんネットなら」の情報等と、今回新規で作成する部分の整合性を図りながら、県民に意見を求めるなど使いやすいホームページを作成する。
- 「がんネットなら」の県民の周知度が低く、患者会等の協力も得ながら周知していくこと。また、医師が専門医等の情報を知り、患者に情報提供していく必要があり、医師会等への周知も重要。

# 公表イメージ（案）

## 部位別の情報

肺

県内のがん診療の状況

病気を知る

胃

県内のがん診療の状況

病気を知る

大腸

県内のがん診療の状況

病気を知る

肝臓

県内のがん診療の状況

病気を知る

乳房

県内のがん診療の状況

病気を知る

子宮

県内のがん診療の状況

病気を知る

前立腺

県内のがん診療の状況

病気を知る

その他のがん

小児がん・AYA世代のがん

県内のがん診療の状況

病気を知る

国立がん研究センター がん情報サービス  
「それぞれのがんの解説」ページにリンクを想定

④ 診療情報のページにリンク

病院を探す

相談する

サロン等の情報

セカンド・オピニオンを受ける

緩和ケアを受ける

専門外来を受ける

がん患者カウンセリングを受ける

がん診療連携拠点病院を探す

医療費等の状況

統計で見る奈良県のがん

③ 拠点病院等の紹介ページにリンク

拠点病院については、国立がん研究センター がん情報サービス  
「がん診療連携拠点病院などを探す」ページにリンクを想定

② 統計情報ページにリンク

2

統計情報ページ

奈良県がん情報提供サイト

TOP > 統計で見る奈良県のがん

I. がんの罹患数・率

II. がんの死亡数・率

III. 年次推移

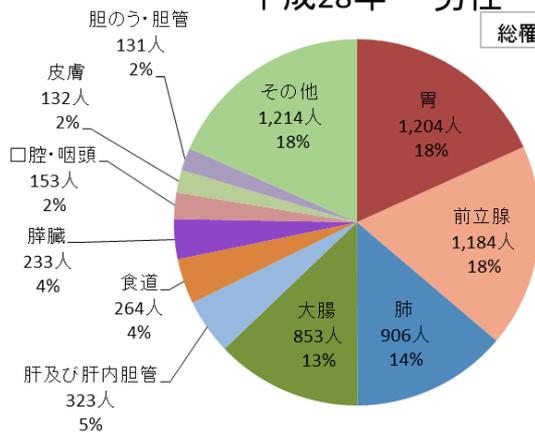
ここでは9病院以外の登録者数も掲載することを想定

IV. がん種別の登録者数

I. がんの罹患数・率

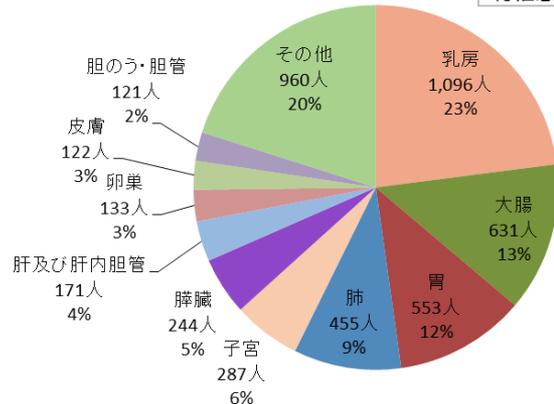
奈良県の悪性新生物(がん)罹患割合  
平成28年 男性

総罹患数: 6,597人



奈良県の悪性新生物(がん)罹患割合  
平成28年 女性

総罹患数: 4,773人



# 公表イメージ（案）

## 部位別の情報

肺

県内のがん診療の状況

病気を知る

胃

県内のがん診療の状況

病気を知る

大腸

県内のがん診療の状況

病気を知る

肝臓

県内のがん診療の状況

病気を知る

乳房

県内のがん診療の状況

病気を知る

子宮

県内のがん診療の状況

病気を知る

前立腺

県内のがん診療の状況

病気を知る

その他のがん

小児がん・AYA世代のがん

県内のがん診療の状況

病気を知る

国立がん研究センター がん情報サービス  
「それぞれのがんの解説」ページにリンクを想定

④ 診療情報のページにリンク

病院を探す

相談する

サロン等の情報

セカンド・オピニオンを受ける

緩和ケアを受ける

専門外来を受ける

がん患者カウンセリングを受ける

がん治療の最新情報を調べる

医療費等の状況

統計で見る奈良県のがん

② 統計情報ページにリンク

③ 拠点病院等の紹介ページにリンク

拠点病院については、国立がん研究センター がん情報サービス  
「がん診療連携拠点病院などを調べる」ページにリンクを想定

3

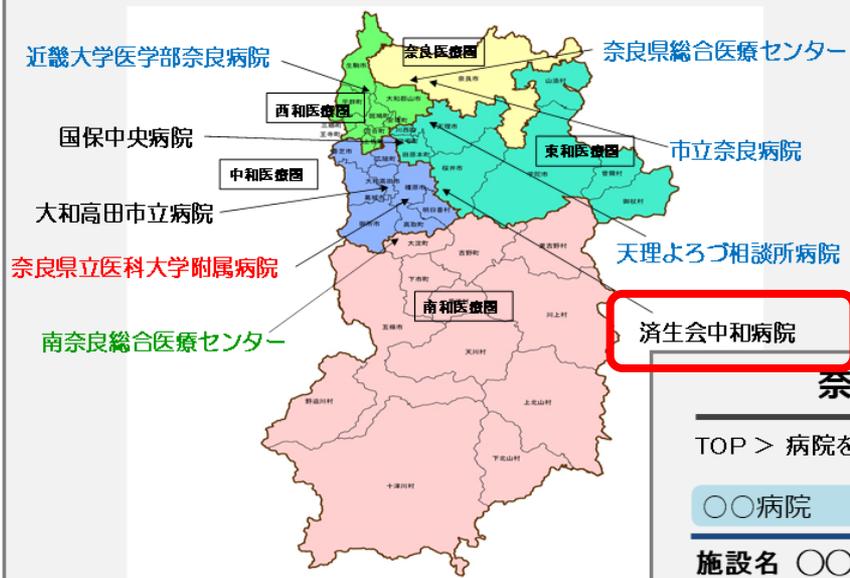
# 拠点病院等紹介ページ

## 奈良県がん情報提供サイト

TOP > 病院を探す

がん診療連携拠点病院等とは

奈良県のがん診療連携拠点病院等



赤	都道府県がん診療連携拠点病院	1か所
青	地域がん診療連携拠点病院	4か所
緑	地域がん診療病院	1か所
黒	奈良県地域がん診療連携支援病院	3か所
		計 9か所

### 奈良県がん情報提供サイト

TOP > 病院を探す > ○○病院

○○病院

施設名 ○○病院  
 所在地 〒\*\*\*-\*\*\*\*  
 奈良県○○市○○○○

TEL \*\*\*-\*\*\*-\*\*\*\*\*  
 FAX \*\*\*-\*\*\*-\*\*\*\*\*  
 URL 病院トップ [https://\\*\\*\\*\\*\\*](https://*****)  
 院内がん登録トップ [https://\\*\\*\\*\\*\\*](https://*****)

病床数  
 病院からのコメント



# 公表イメージ（案）

## 部位別の情報

肺

県内のがん診療の状況

病気を知る

胃

県内のがん診療の状況

病気を知る

大腸

県内のがん診療の状況

病気を知る

肝臓

県内のがん診療の状況

病気を知る

乳房

県内のがん診療の状況

病気を知る

子宮

県内のがん診療の状況

病気を知る

前立腺

県内のがん診療の状況

病気を知る

その他のがん

小児がん・AYA世代のがん

県内のがん診療の状況

病気を知る

国立がん研究センター がん情報サービス  
「それぞれのがんの解説」ページにリンクを想定

④診療情報のページにリンク

病院を探す

相談する

サロン等の情報

セカンド・オピニオンを受ける

緩和ケアを受ける

専門外来を受ける

がん患者カウンセリングを受ける

がん診療連携拠点病院を探す

医療費等の状況

統計で見る奈良県のがん

②統計情報ページにリンク

③拠点病院等の紹介ページにリンク

拠点病院については、国立がん研究センター がん情報サービス  
「がん診療連携拠点病院などを探す」ページにリンクを想定

TOP &gt; 肺がん 県内のがん診療情報

\* がん診療連携拠点病院とは

I. 治療の実施状況

II. 専門資格をもつ医師について

III. 専門の看護師・薬剤師について

IV. 新規入院がん患者数

V. 手術の実績

VI. 放射線治療の状況

VII. 医療機器の配置状況

VIII. 緩和ケアの状況

IX. 相談支援の体制

X. 病院別患者数・治療状況等（2011～2015年）

## ◆ 治療の実施状況（肺がん）

がん診療連携拠点病院等の9病院においての、「肺がん」の手術療法・薬物療法・放射線療法の実施の状況を示しています。

## I. 治療の実施状況

		治療の実施状況		
		手術療法	薬物療法	放射線療法
I	奈良県立医科大学附属病院	○	○	○
II	奈良県総合医療センター	○	○	○
	天理よろづ相談所病院	○	○	○
	近畿大学医学部奈良病院	○	○	○
	市立奈良病院	○	○	○
III	南奈良総合医療センター	△	○	△
IV	国保中央病院	○	○	△
	済生会中和病院	△	○	○
	大和高田市立病院	○	○	○

(平成30年9月1日時点)

TOP &gt; 肺がん 県内のがん診療情報

## \* がん診療連携拠点病院とは

I. 治療の実施状況

II. 専門資格をもつ医師について

III. 専門の看護師・薬剤師について

IV. 新規入院がん患者数

V. 手術の実績

VI. 放射線治療の状況

VII. 医療機器の配置状況

VIII. 緩和ケアの状況

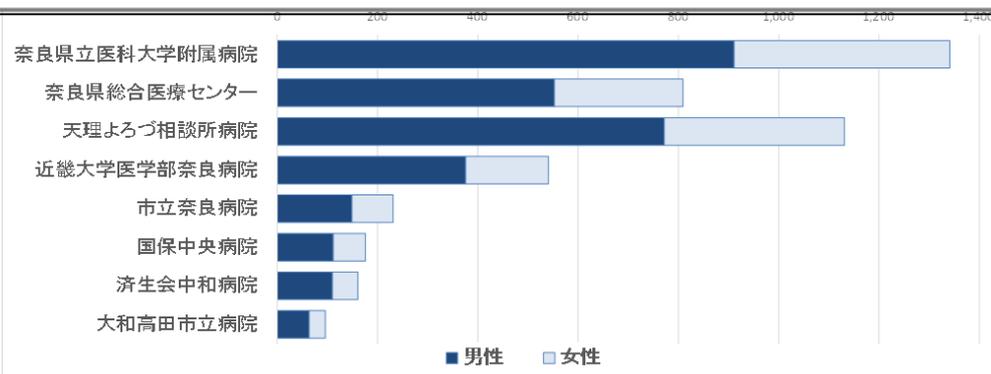
IX. 相談支援の体制

X. 病院別患者数・治療状況等（2011～2015年）

X. 病院別患者数・  
治療状況等  
(2011～2015年)

## ●がん登録数（奈良県拠点病院・支援病院）

2011～2015年の5年間で、その病院でがんの診断を受けた患者数をグラフで示しています。



# 公表イメージ（案）

## 部位別の情報

肺

県内のがん診療の状況

病気を知る

胃

県内のがん診療の状況

病気を知る

大腸

県内のがん診療の状況

病気を知る

肝臓

県内のがん診療の状況

病気を知る

乳房

県内のがん診療の状況

病気を知る

子宮

県内のがん診療の状況

病気を知る

前立腺

県内のがん診療の状況

病気を知る

その他のがん

小児がん・AYA世代のがん

県内のがん診療の状況

病気を知る

国立がん研究センター がん情報サービス  
「それぞれのがんの解説」ページにリンクを想定

④ 診療情報のページにリンク

## 頭部／頸部

	頭部／頸部																	
	脳腫瘍			脊髄腫瘍			眼・眼窩腫瘍			口腔がん・咽頭がん・鼻のがん			喉頭がん			甲状腺がん		
	手術療法	薬物療法	放射線療法	手術療法	薬物療法	放射線療法	手術療法	薬物療法	放射線療法	手術療法	薬物療法	放射線療法	手術療法	薬物療法	放射線療法	手術療法	薬物療法	放射線療法
奈良県立医科大学附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奈良県総合医療センター	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×
天理よろづ相談所病院	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
近畿大学医学部奈良病院	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市立奈良病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南奈良総合医療センター	○	○	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
国保中央病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
済生会中和病院	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大和高田市立病院	×	×	×	△	△	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

# ならのがん医療見える化推進事業

## がん診療情報見える化推進事業

<平成30年度>

### ◆医療関係者へ診療情報が見える化

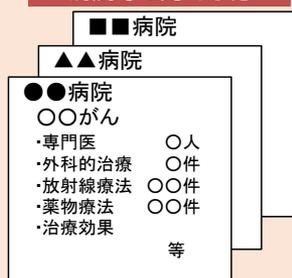
- 県内のがん診療情報を病院別、がん種別などを比較（病院間で情報共有）
- 病院の「強み・弱み」を明確化
- 県民への公表方法等の検討

（対象病院）

がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院  
奈良県がん診療連携支援病院 計 9病院

（がん診療情報となるデータの主なもの）  
がん登録（院内がん登録、地域がん登録）、  
現況報告など

#### 病院毎の見える化



#### がん種毎の見える化



<平成31年度～>

### ◆県民にわかりやすく がん診療情報を提供

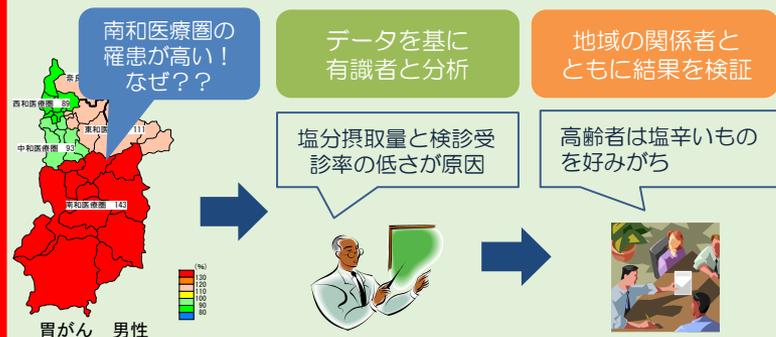


## 地域別がん対策見える化推進事業

<平成30年度>

### ◆地域別・がん種別のデータ分析

- がん関連データを分析し、分析結果に基づいた地域における効果的ながん対策の取組を提案



<平成31年度～>

### ◆効果的ながん対策の実行・医療圏の拡大



# 「地域別がん対策見える化推進事業」経過及び今後の予定

日 程	内 容
平成30年 7月～10月	データの収集・整理・分析、対象市町村選定
11月 2日（金）	有識者からの助言・指導
11月 8日（木）	「地域別がん対策見える化推進事業」説明会
～11月22日（木）	意見交換会の参加者検討、日程調整
12月 4日（火）	意見交換会（五條市、大淀町：各1回）
平成31年 1月～ 2月	データ分析、地域の意見から効果的ながん対策の検討
平成31年3月末	「南和医療圏における効果的ながん対策」について提案



# データの収集・整理・分析

資料1 がん種別・地域別がん対策の状況 一覧

がん	項目	データの年次 [全国]	データの年次 [奈良]	全国	奈良県	奈良医療圏	東和医療圏	西和医療圏	中和医療圏	南和医療圏	五條市	吉野郡吉野町	吉野郡大淀町	吉野郡下市町	吉野郡黒滝村	吉野郡天川村	吉野郡追分村	吉野郡十津川村	吉野郡下北山村	吉野郡上北山村	吉野郡川上村	吉野郡東吉野村	
																							2015
基本	人口(人)	2015	2015	127,094,745	1,364,316	360,310	209,741	345,503	376,197	72,565	30,997	7,399	18,069	5,664	660	1,354	449	3,508	895	512	1,313	1,745	
	高齢化率(%)	2015	2015	27.3																			
死亡	死亡数(人)	2011-2015	2011-2015	259,921																			
	粗死亡率(人口10万対)(%)	2011-2015	2011-2015	83.8																			
	標準化死亡率(%)	2011-2015	2011-2015	100.0																			
	死亡数(人)	2011-2015	2011-2015	102,398																			
罹患	がん登録数(人)	2011-2014	2011-2015	305,705																			
	粗罹患率(人口10万対)(%)	2011-2014	2011-2015	123.1																			
	標準化罹患率(%)	2011-2014	2011-2015	100.0																			
	がん登録数(人)	2011-2014	2011-2015	145,587																			
生存	5年実測生存率(%)	2011-2014	2011-2015	55.6	107.2	113.3	107.9	103.4	105.9	100.4	97.2	102.6	100.7	105.9	99.7	99.2	99.6	98.9	100.7	100.7	98.3	101.4	
	5年実測生存率(%)	2011-2014	2011-2015	55.6																			
	5年相対生存率(%)	2011-2014	2011-2015	55.6																			
	5年相対生存率(%)	2011-2014	2011-2015	55.6																			
早期発見対策	限局(%)																					40.0	
	所屬リンパ節転移(%)																					20.0	
	隣接臓器浸潤(%)																					0.0	
	遠隔転移(%)																					40.0	
	不明(%)																					0.0	
	限局(%)																					33.3	
	所屬リンパ節転移(%)																					16.7	
	隣接臓器浸潤(%)																					0.0	
	遠隔転移(%)																					50.0	
	不明(%)																					0.0	
	中間	限局(%)																					40.0
		所屬リンパ節転移(%)																					20.0
隣接臓器への浸潤(%)																						0.0	
遠隔(%)																						40.0	
限局(%)																						0.0	
所屬リンパ節転移(%)																						33.3	
隣接臓器への浸潤(%)																						16.7	
遠隔(%)																						0.0	
限局(%)																						50.0	
所屬リンパ節転移(%)																						0.0	
隣接臓器への浸潤(%)																						0.0	
肺		限局(%)																					23.0
	所屬リンパ節転移(%)																					1.2	
	隣接臓器への浸潤(%)																					100.0	
	遠隔(%)																					22.2	
	受診率(%)																					2.4	
	要精検率(%)																					100.0	
	精検受診率(%)																					2.4	
	要精検率(%)																					100.0	
	精検受診率(%)																					40.0	
	外科・体腔鏡内視鏡的治療(%)																					0.0	
	放射線療法(%)																					20.0	
	初期	化学・免疫・内分泌療法(%)																					66.7
特異療法なしまたは治療不明(%)																						16.7	
外科・体腔鏡内視鏡的治療(%)																						33.3	
放射線療法(%)																						0.0	
化学・免疫・内分泌療法(%)																						0.0	
特異療法なしまたは治療不明(%)																						20.0	
肺がん手術件数(件:1ヵ月実績)		2016	2016	4,256	52	11	13	5	23	0												23.0	
肺がん手術件数(件:1ヵ月実績)(人口10万対)		2016	2016	3.3	3.8	3.1	6.2	1.4	6.1	0.0												1.2	
新入院患者(人:4ヵ月実績)		2017	2017	862	207	317	104	228	6													100.0	
開胸手術(件:4ヵ月実績)		2017	2017	8	5	3	0	0	0	0												2.4	
うち、転移性のもの		2017	2017	3	1	1	1	0	0	0												100.0	
胸腔鏡手術(件:4ヵ月実績)		2017	2017	147	34	48	9	56	0													40.0	
うち、転移性のもの	2017	2017	29	6	6	6	11	0													20.0		
呼吸器外科専門医(人)	2016	2016	1,422	10	4	2	1	3	0												66.7		
呼吸器外科専門医(人)(人口10万対)	2016	2016	1.1	0.7	1.1	1.0	0.3	0.8	0.0												16.7		
一般社団法人 日本呼吸器学会 呼吸器専門医(人)(人)	2017	2017	29.5	4.0	12.1	2.0	9.4	2.0													33.3		
呼吸器外科専門医協会委員会 呼吸器外科専門医(人)	2017	2017	10.0	2.0	2.0	2.0	4.0	0.0													0.0		
一般社団法人 日本内視鏡外科学会 呼吸器内視鏡学 技能認定者有資格者(人)	2017	2017	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0													0.0		
特定非営利活動法人 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医(人)	2017	2017	14.2	2.0	4.0	1.0	7.2	0.0													0.0		
生活習慣	喫煙率(%)	2016	2016	33.7	28.2	22.8	20.9	24.7	21.4	24.4	22.4	19.0	21.5	25.5	32.0	19.8	31.0	20.0	18.3	13.6	23.7	29.2	
	喫煙率(%)	2014-2017	2014-2017	22.8	20.9	24.7	21.4	24.4	22.9	22.4	19.0	21.5	25.5	32.0	19.8	31.0	20.0	18.3	13.6	23.7	29.2		

## 医療圏・南和医療圏の市町村別データ

<がん種>

<項目>

<データ>

肺  
胃  
大腸  
肝  
乳  
十  
子宮  
前立腺

- 死亡数・率
- 罹患数・率
- 生存率
- 臨床進行度分布
- 臨床進行度別生存率
- 検診受診率
- 医療提供体制
- 喫煙率

- 地域がん登録 (2011~2015年)
- 国民生活基礎調査
- 地域保健・健康増進事業報告

奈良県がん種別・医療圏域別の死亡・罹患の概要 (MAP) \*南和医療圏のみ市町村別

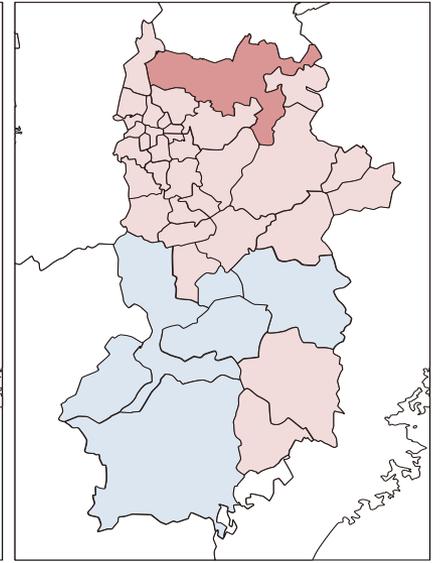
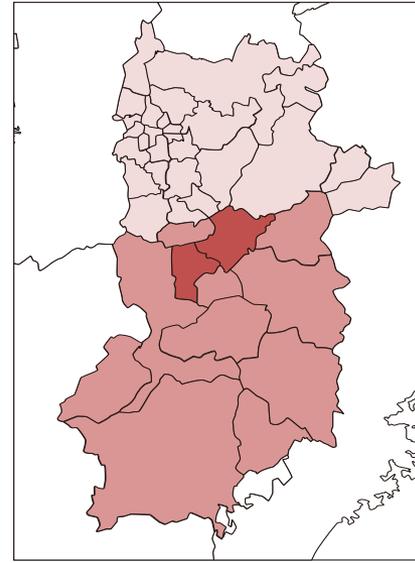
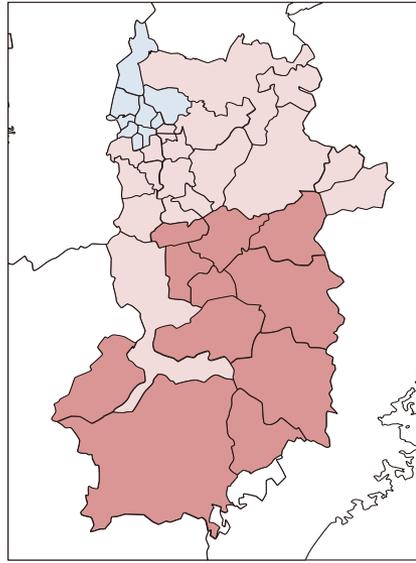
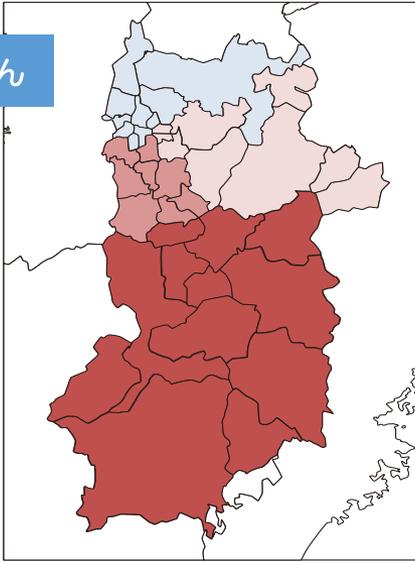
標準化死亡率 (男性)

標準化罹患率 (男性)

標準化死亡率 (女性)

標準化罹患率 (女性)

肺がん



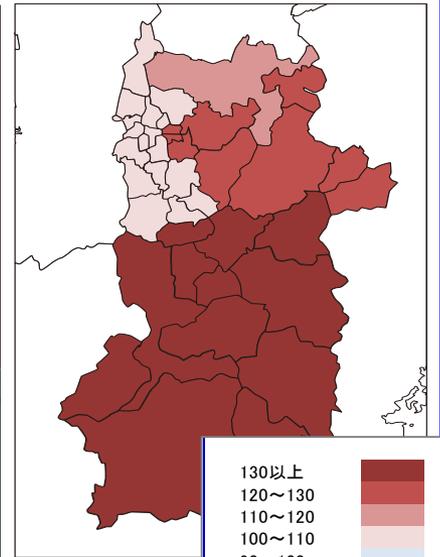
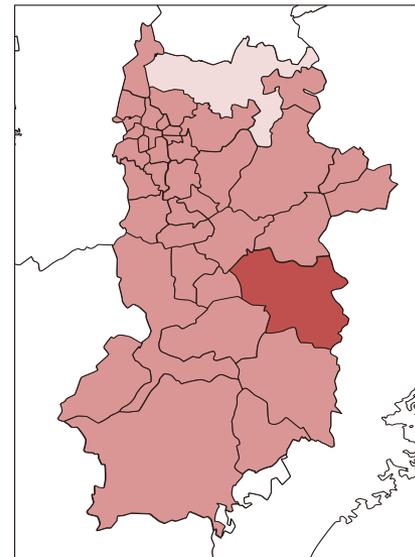
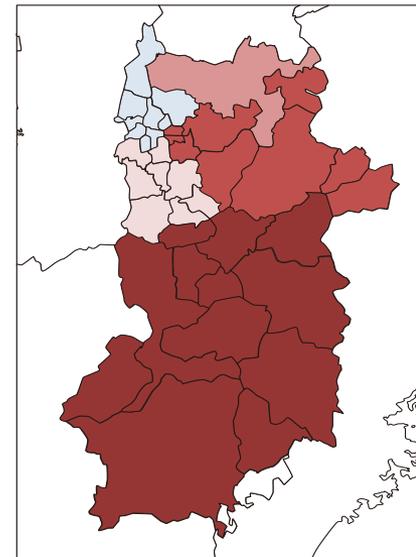
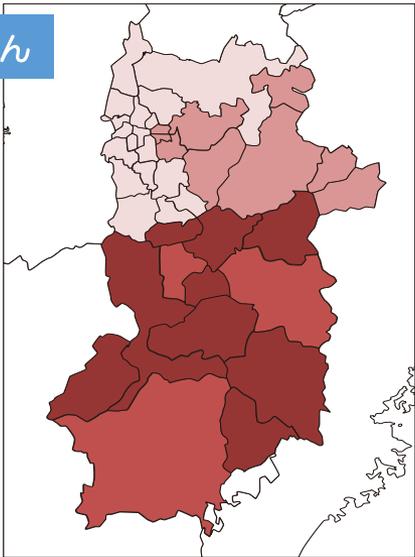
標準化死亡率 (男性)

標準化罹患率 (男性)

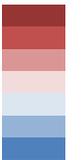
標準化死亡率 (女性)

標準化罹患率 (女性)

胃がん



130以上  
120~130  
110~120  
100~110  
90~100  
80~90  
80未満



いずれも全国を100とする

出典: 人口動態調査(2011-2015)、地域がん登録(2011-2015)

# 地域別がん対策見える化推進事業①

## ■データ集計結果からの課題について（南和医療圏）

### ①肺がん、胃がんの死亡、罹患が高い。

\*全国を100とする

- ・肺がん（男性）：標準化死亡比：125.5 標準化罹患比：112.6
- ・胃がん（男性）：標準化死亡比：131.4 標準化罹患比：148.9
- ・肺がん（女性）：標準化死亡比：116.1 標準化罹患比：100.4
- ・胃がん（女性）：標準化死亡比：112.7 標準化罹患比：144.3

### ②肺がんは、早期がんの発見率が県、県内医療圏と比較して低い。

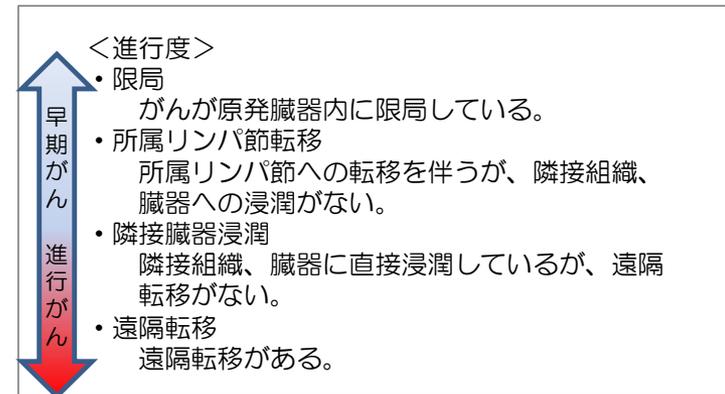
→発見までに時間を要している可能性あり。

<臨床進行度分布(限局の割合):肺がん>

	奈良県	奈良	東和	西和	中和	南和
男性	30.1%	31.8%	29.9%	30.7%	29.6%	24.8%
女性	36.7%	36.6%	44.6%	34.6%	36.8%	24.0%

<臨床進行度分布(限局の割合):胃がん>

	奈良県	奈良	東和	西和	中和	南和
男性	56.7%	56.0%	56.8%	55.2%	57.2%	61.3%
女性	56.6%	55.9%	59.3%	52.5%	58.3%	58.8%



### ③肺がんの5年相対生存率が、県と比較して低い。

<5年相対生存率:肺がん>

	県	南和
男性	35.5%	22.2%
女性	46.8%	27.1%

<5年相対生存率:胃がん>

	県	南和
男性	59.7%	57.0%
女性	57.4%	62.6%



南和医療圏の胃がんと肺がんについて、詳細な要因分析（予防対策、早期発見対策、医療の質対策）を進める。

# 南和医療圏 【肺がん】

## 初期アウトカム

がん予防対策が適切にされている  
たばこ・生活習慣

検診の受診率が非常に低い  
検診での発見率も低い  
早期発見機会

圏域内完結率が低く、特に大淀町では東和、中和の割合が高い  
地域医療アクセス

専門医がない  
医療資源

男性の外科・体腔鏡・内視鏡的治療の実施割合が低い  
治療提供

## 中間アウトカム

がん予防対策が適切にされている  
喫煙率が比較的高い

がんが早期に見られている  
臨床進行度別の分布は限局的割合が非常に低い（特に女性）

質の高いがん医療が提供されている  
限局的生存率が非常に低い（特に男性）

がんの罹患率が低く抑えられている  
男性の標準化罹患比が比較的高い

がんの生存率が高く維持されている  
5年相対生存率は非常に低い（特に女性）

## 最終アウトカム

がんの死亡率が低く抑えられている  
標準化死亡比が非常に高い（男女とも）

**【がん対策の仮説】**  
 ・検診受診率が低く、早期発見に課題があるのではないかと  
 ・圏域内の医療アクセスが悪いことも、発見時期や限局的生存率に影響を与えているのではないかと

# 意見交換会の実施

## ◆大淀町

日 時：平成30年12月4日（火） 10:30～12:30

参加者：市町村がん検診担当課（課長、保健師、栄養士）  
食生活改善推進員、健康づくり推進員  
保健所がん対策担当保健師 計 9名



## ◆五條市

日 時：平成30年12月4日（火） 14:00～16:00

参加者：市町村がん検診担当課（保健師）  
食生活改善推進員、健康づくり推進員  
保健所がん対策担当保健師 計 5名



# 地域別がん対策の提案



## ●提案内容（案）

- 【生活習慣予防対策】 喫煙率や塩分摂取量の低下にむけた取組の強化
- 【早期発見対策】 がん検診受診率が低調な背景の分析  
精度管理等の検診の質の向上  
がん検診を受けやすい体制づくり  
住民への啓発、理解促進
- 【医療提供体制】 早期発見～精密検査～治療にいたる医療の連携  
（地区医師会と拠点病院等との連携、県境を越えた連携）
- 【療養支援】 相談支援体制の充実、周知

## 今回の県事業を受けて・・・

【大淀町】健康増進計画に罹患や生存率などの地域別データを盛り込み、より地域の実態に即した計画に！

【五條市】がん検診受診の啓発のため、広報誌に地域別のデータを掲載し、住民のより身近な問題として情報発信の予定！

【その他の南和医療圏の町村に対して】  
保健所が中心となり、五條市、大淀町での取組を好事例として南和医療圏内で共有し、他の町村でもデータを活用したがん対策を支援

## がんで亡くならない県、日本一

### 県内の「がん医療の質」が向上

- 拠点病院等において技術力と治療の安全性が向上
- 各病院が、より強みを活かすがん診療が提供可能
- 県民が県内の病院を客観的に選べる

### 地域の課題が改善

- データや地域の声に基づいた、より説得力のある有効ながん対策を実効

## がん診療情報見える化推進事業

### <事業内容>

- 県内の拠点病院等の診療機能、実績の集計・分析
- 病院別、がん種別データの集計・分析
- 病院関係者へ分析結果をフィードバック
- 病院間で共有、県民への公表項目の検討
- 県民が望むがん情報について患者会から聴取

### <事業成果>

- 各拠点病院等が、自院の「強み」について適切に県民へアピールし、「弱み」については院内で対応を検討することで、県内のがん医療の質が向上
- 患者家族がライフコースに応じて適切な情報を収集し、病院や治療方法等を選択できよう、次年度に向けた公表項目が検討できた。

### <事業内容>

- 県民が納得した治療を受けるため、がんの治療や病院を選ぶ際に役立つ情報を「がんネットなら」で公表する（協議会、部会等で公表項目等を検討）

(イメージ)

5年相対生存率	施設別 ステージ別症例数 治療前	ステージ別初回治療の組み合わせ登録数
治療前ステージ別治療件数_0期	治療前ステージ別治療件数_1期	治療前ステージ別治療件数_2期
治療前ステージ別治療件数_3期	治療前ステージ別治療件数_4期	病院別手術・治療実績

部位別目次	病院別目次
<ul style="list-style-type: none"> <li>乳房</li> <li>胃 (作成中)</li> <li>大腸 (作成中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病気を知る</li> <li>病気を探す</li> <li>病気を知る</li> <li>病気を探す</li> <li>病気を知る</li> <li>病気を探す</li> </ul>

- 「がんネットなら」を広く県民に周知するためのリーフレット発行

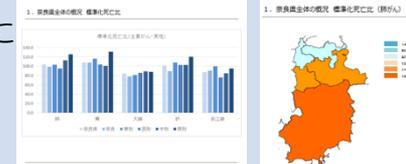
### <事業内容>

- 公表内容の更新

## 地域別がん対策見える化推進事業

### <事業内容>

- 南和医療圏をモデル地域として実施
- 全国、奈良県、医療圏、南和市町村別のがん罹患、死亡、5年生存率などをがん種別に集計・分析
- 地域の医療関係者や市町村等とともにがん対策推進に向けた施策の検討



### <事業成果>

- 南和医療圏のがん腫別の罹患、死亡の課題が明確となり、特に、がん予防、早期発見対策に課題がある五條市、大淀町については、行政、県民、関係者と意見交換を実施し、効果的ながん対策を提案することができた。

### <事業内容>

- 東和医療圏、中和医療圏のがん種別の課題を明らかにし、死亡率低減に向けた効果的な対策を検討。

- 東和医療圏の現状
  - 胃がんの罹患率、死亡率が高い
- 中和医療圏の現状
  - 子宮がんの罹患率、死亡率が高い

### <事業内容>

- 奈良医療圏、西和医療圏へ拡大。